"こんにちは伊藤 ジョイツです こんにちは奥井菜奈です

はいこの番組は2021年10月に始まったんですけれども 約2年経って実は今日で終わりでございます

ジョイトーズパッキャスト 変革への道

はいえーという私もものすごく驚きと寂しさを隠せないんですけれども

私と同じ気持ちのリスナーの方もびっくりされている方が本当に多いと思うんですけれども

もうドッキリとかじゃなくて本当に終わっちゃうんですか

そうなんですよねちょっといろいろあるんだけれども

ベンチャーの話の時安く買って高く売るっていうのがベンチャー投資のポイントで

日本人って

いつも高く買って安く売るんだよね

なんか一番いい時に会社の社長になってもボロボロになったら辞めるとか

ロッカフェラーセンターを一番高い時に買ってもう全然価値がなくなった時に売るっていうので

で僕はなんとなく社長業もそうだしプロジェクトもそうなんだけれども

大変な時に立ち上げていい感じのとこでサッと辞めるのが一番こうかっこいいんじゃないかなっていうのもあるし

やっぱりリスナーにとっても自分たちにとってもいいんじゃないかなっていうのと

あとこの番組は

本当に僕結構暇で寂しくて

web3についても話すことがいっぱいあった時に

なんとなくこうもう暇だからなんかやろうみたいな感じで始まったんだけども

結構我々が話してる話もちろんまだ聞いていただきたい話もあるし聞いてくれてる人もいるんだけども

僕もその時に比べたらもうすっごい忙しくなっちゃったし

あと結構なんかもうパターンになってきたので

ここからまたいろんな発展があると思うんだけども

このタイミングがいいかなと

いいかなっていうのでちょっといろんな人との話もあったんだけども

こんな風になっちゃいました

なるほど

でもジョイさんのねそうやってこう思いと時代の潮流を読んだタイミングだったということで

寂しいですけれども

こういった美学とともにね今回は最終回ということでしたけれども

2021年の10月およそ2年前に放送が始まったジョイトーズポッドキャストですけれども

この2年分の配信の中から

特に人気だったコンテンツを

今回は凝縮していただいて

お届けしていこうかなと思っております

まずはちょうど2年前の10月18日に配信された

記念すべき第1回の配信をお聞きください

7月に日本のデジタル庁を助けてくれないかって言われて

日本に戻ってきたら

いろいろあって

今度は構想委員会っていう委員をやってるんですけども

ちょっと時間があるので

研究所を立ち上げたりポッドキャストをやったり

もう10年離れてたので

日本が今何が面白くて

どういうふうに日本が変わっていくのか

それに対して私がどういう貢献ができるかっていうのを

探り始めていくので

ポッドキャストを実験的にやりたいと思ってます

基本的にはもう55になりましたので

自分が云々観音よりも

周りでどんな面白いことやってる人たちがいて

そういう人たちを紹介して

プラットフォームになって

社会に対して役に立つことができるといいかな

っていうのが自分の希望です

そうです

心なしかジョイさんの声が若いような感じがするのと

やっぱり初回のフレッシュ感があるなっていう感じですが

あとなんか音がちょっといつもと違いますかね

そうですね

僕もちゃんと覚えてなかったんだけど

さっきプロダクションスタッフの人が言ったけど

僕マイクの電源入れるの忘れて

多分パソコンのマイクで拾ってるので

ちょっと声が違うのも

ちゃんとこう

低音を拾ってくれるマイクではないのも

あったのかなと思うんですけど

本当最初全くなんか分からない

ながら実験をいろいろして

一番最初は結構音のところに

エネルギーを注いでるようなのは覚えてます

そうですね

今はもうすごく綺麗な音になってますが

やっぱりね初回ということで

初回感があったような配信でございました

はい

そして第1回目の配信から

本当にジョイさんとたくさんの出会いがありました

シーズン1と

シーズン2の配信で

シーズン2を合わせると

今回で95回という

中途半端な数字なんですけれども

95回って本当にすごいと思います

そしてほぼ毎週日本語で配信を続けてくださったわけですけれども

ジョイさんがアメリカから日本に帰ったタイミングと

ほぼ同じかなというふうに思うんですけれども

実際こうやってきて95回いかがでしたか

はい

長いようで短くて

短いようで長くて

ちょうどなんか

3が炸裂し始めたところだったのが

なんとなく人並み起きたっていうのもあるし

僕もずっと離れてたので

なんか日本

誰も知らないし

何が起きてるかよくわかんないっていう

あんまり当事者意識ないところから

ぐちゃぐちゃに忙しくもなったけども

なんかいろんなものが動いてて

なんとなくまだ日本人離れはしながら

なんかもうしっかりと日本に戻ったような感じがするのと

もちろん人間関係的には

もう本当に結構寂しいぐらいに

結構寂しいぐらいに

誰もあんまり周りにいなかったのから

本当に素晴らしいネットワークになったので

そういう意味では

もう自分の人生と

あとAIが流行っちゃってるっていうので

だからその技術的な環境と

マーケットの変化と

自分の生活がもう全然

180度以上違うっていうのが感じていて

番組からすると

僕はなんか結構貢献できたのかなっていう感じがして

いろんな人の理解にも貢献できたし

Web3が変な風に

陶器目的に

トゥイスターが

ちょっとしないっていうのは

みんなでやったんだけども

なんかそれも少し貢献できたんじゃないかな

っていうのもあって

すごく僕はハッピーな感じをしてます

そうですよね

2021年というと

NFTの何億という風な値段で

落札化されて

世間がNFT一気にブームになって

Web3っていう言葉も

すごく流行り始めたっていう

本当に黎明期

Web3黎明期な頃だったと思うんですけれども

そこからWeb3乱高下時代を

駆け抜けたような

気がします

ただ一つ気をつけなきゃいけないのは

このポッドキャストが終わったから

Web3が終わったっていう風に思われたくなって

なんとなくみんなが

なんだろうと思ってた時代から

淡々とコツコツ組み立てる

っていうシフトなので

引き続きWeb3は僕もやり続けるんだけども

ちょっと市場の雰囲気が

変わったって感じだよね

そうですねあくまで

そして続いては

2022年で最も多く

聞かれた配信会を

お届けしていきます

森美術館特別顧問の

南條文夫さんとの

NFTアートに関する対談になります

お聞きください

アートの人の意見を

ちょっと聞きたい

やっぱり今どっちかっていうとね

グッドファンクスとかボアデイみたいな

プロファイルピックになるような

アートの方が

安定して伸びてるのね

これ多分ゲームの中のアイテムって

やっぱりその

見栄えとか機能とか

どのぐらいレア物なのかっていう感覚ってあるので

ゲーム遊んだ子たちは

集めやすいと思う

でもやっぱり一点物のアートって

あんまり値段が

引きづらいんですよ今

やっぱりその一点物のアートのコレクションって

統計的にみんなの

雰囲気を見て

オークションでやり取りするっていうよりも

本当に自分のセンスがないと買えないじゃないですか

だからプリントと一点物の違いで

プリントの方は結構盛り上がってると思うんだけども

ボリュームも動いてる

結構だけど

いってもののアートがこれからどうなるかっていうのが

知りたくて

そうですよね

だからダミアン・ハーストが1万点

吸って出したんですよNFTで

普通は1万点吸わないわけですよね

だいたい60とか100とか

だけどその前に

そのNFT上のアートの価値はどうやって維持されるのか

って議論をした時に

中国人のジェシカ・ウォンさんっていうのが

昨日スピーチ前回やったんだけど

その人が

それを信じてる

NFTの大きさですって

だから彼女が言った面白いことは

これは1点しかないから貴重ですっていう

かつての価値観は通用しません

1万人に持たせた方が得だと

1万人持ってると1万人の人がこれはいいものだと

でこの価値は上がってほしい

思ってる人がいるわけだから

それは安定すると価値がない

でも1個だけだったら安定しないってことを彼女が言ってた

逆転してるんですね考え方が今まで

ブランドに近いね

だからロレックスとか車

もう一つはそのコミュニティの中身だよ

常にふさわしい人たちに使ってもらいたいけど

ちょっとブランドにマイナスの人たちを使わせたくないとかっていうのと同じで

例えばここで僕ボアデイクしてるとか

こういうとこでやってる人が嫌な人だったら離れたい

だからそういう意味でそのコミュニティの中身と

あとそういう意味で人数がちょうどいい

溢れちゃうと価値が下がっちゃうし

足りないと誰も持ってない

ボアデイクっていうのはシリーズで出てる?

シリーズで出てる?確かな8000ぐらいかな

でもね今もボアデイクを買い占めて

結構かっこいいボアデイクを集めたやつが

今度バンドのユニットを作って登場したり

で確かねタレントエージェンシーと結構お金になってるんで

彼らもイベントやったり

あとはボアデイクのこのジャンパーとかフリーとか

パーティーに入るのにボアデイクがなきゃいけなくて

コミュニティがすごいんだよね

でもすっごい高くなっても結構売らないのみんな

であとはそのボアデイク

に今度薬みたいなの配られて

でそれを薬に飲むと

ミュータントボアデイクっていう

変なぐちゃぐちゃなボアデイクが

"

"生まれるっていうのが出てる

それはまたすごい値段がついて

そいつもいたり

あとバーディープのワンちゃんが届いたり

だからそのバーディープ持ってる人たちに

どんどんどんどん追加で

その追加のいろんなアイテムとか構造

あとゲームもあったり

そういうのはそのバーディープを最初作った人たちが

今どんどんどんどん

そのバーディープコミュニティ

このお金を投資していって

すごいビジネスですね

すごいビジネス

NFTについては

お笑い芸人の西野昭弘さんをゲストに迎え

こんな使い道について

トークを繰り広げていました

こちらをどうぞ

なんか旅客機を買ったんですよ

国産のですね

YS-11っていう旅客機が

もう日本が作った旅客機ですね

がちょっと前に

ヤフオクで出てたんですよ

ってもう即決価格

もうオークションとか入る前に

もう即決でこれ買おうと思って

旅客機買ったんですよ

今スリランカに泊まってるんですけど

飛ぶの?

もう運ぶ用に

もう解体しました

で日本に持ってくるんですね

やっぱ日本初の歴史を変えるタイミングって

本当にないなと思ってて

もうね世界に2機ぐらいしかないですよ

どうしようかなと思った時に

伊豆大島で飛んでた飛行機

なんですね

で伊豆大島の土地を押さえて

でもうその旅客機が中に入ってる

ホテルを作ろうと思ったんですよ

もう格納庫みたいなホテルのイメージ

いろんな人に泊まっていただくのではなくて

1日1組

それが別に2人でも3人でも

まあ10人でもいいんですけど

1日1組だという風にしてみたら

これどういう流れが生まれるのかなと思って

今それ進めているんですね

で土地を押さえて旅客機買って

今度持ってきて

ここに今度旅客機がインテリアになるような

ホテルを作るんですけど

どう考えたって

なんか海外の方をターゲットにした方が

それは良さそうじゃないですか

でここをなんかうまいこと

そのかけるNFTいけると

でも予約を単純にNFT化したらどうなの

するとなんか

NFT化したらどうなの

NFTじゃなきゃいけない理由ってあるんでしたっけ

オークションがしやすい

だから僕だったら

もう即クリスマスとか抑えちゃうよね

ですぐ売りに出すよね

そうすると流行ってる日が

この文化だと知らないかもしれないけど

イズラエルではこれは休みの日だから

これ俺を抑えておいて

イズラエルの転売サイトで高く売るとか

いろんな国がいろんな文脈で

いろんな日を抑えたくなるよね

そして結構僕もね

ずっとこの予約のことから

考えたことあるんだけども

アメリカってコンシェルジュに行くと

ニューヨークなんか行くと

どのミュージカルでも

当日でも買えるんだよね

必ず高い値段で売る人たちがいるんだよね

そのマーケットってすごく

なるほど

これは結構いいマーケットなんだよ

だってお金がたくさん払い

スノブの世界だったね

なるほど

はいさっきも触れたんですけれども

この森美術館の元館長南條さんは

この森美術館の元館長南條さんは

この森美術館の元館長南條さんは

この森美術館の元館長南條さんは

南條さんとの対談を配信したのが

2021年の12月ということで

そこからも本当にNFTが

どんどんどんどん盛り上がってきました

そしてキングコング西野さんとの対談では

より一歩進んで

一歩踏み込んで

NFTの新しい使い方を議論しておりましたが

このほんの数ヶ月の間に

かなり前に進んでいるような印象です

ジョイさんはこの当時を思い出していかがでしたか?

やっぱり

みんなWeb3って何なんだろう

みたいな風に考えていて

今でも思っている人いるかもしれないけども

それが結構大きな話題になっていて

前回の国高のプロジェクトもそうなんだけども

どっちかというと今は

実際にやっている人たちの紹介ができるっていうので

こんなのできるんじゃないかなっていうビジョンも

もちろんあるんだけれども

毎週のように新しいプロジェクトが動いているので

どっちかというと夢から実装の風に

切り替えているという感じなので

2021年、2年というのは本当に

期待の年で

2023年が組み立てる時期だったという感じするよね

そうですね

本当に構造ともに実装を着々と進んでいるという印象でした

そして多くのリスナーの皆さんも

この頃からやっぱり聞いていただいているようで

あゆみさんからのお便りを紹介したいと思います

2021年の暮れあたりから

Web3という単語を見かけるようになり

この番組を知りました

会議を重ねるたびに学びや新たな視点に出会えて

特に音声でその機会を得られるということは

本当に助かっています

続いてはたけるんさんです

Web3領域に興味を持った去年

書籍やYouTubeから

JOYさんの様々な活動から

このポッドキャストのことを知りました

実社会に変革をもたらす実験の場を

ぜひ体験したいと思い

今年に入って念願のことを知りたいと思い

今年に入って念願のことを知りたいと思い

今年に入って念願のことを知りたいと思い

日本の変革ディスコードコミュニティに参加

その後千葉工業大学のWeb3概論授業では

プログラミングサポートとして

受講生さんとのコミュニケーションを通じて

共に学びを深めました

変革に参加してから毎日が刺激的です

以上このポッドキャストのリスナーなどで構成されている

変革コミュニティでは

今や1200人規模の大人が

変革の状態だそうで

こちらも番組と並行し始めて

ジョイさんいかがでしたか

そうですねこれも2021年に

ディスコードで立ち上げた時

一回数字を見たら

9割のコメントは僕が書いてるみたいな

本当に一人の遊びみたいだったんですけれども

その時代に比べてかなり活発のコミュニティになって

先月沖縄に行ってコミュニティのイベントをやったり

僕がついていけないぐらい元気で活発になったので

すごくそれは楽しかったです

楽しみだし

そのコミュニティもこのポッドキャストともに伸びた感じなので

それを生き続くことはすごく嬉しいですね

そうですねまさに読む書くだけじゃなくて

参加するっていうウェブ3的な要素がすごく詰まった

コミュニティだなというふうに本当に感じます

そしてこの番組ではニューロダイバーシティについても

よく取り上げています

ニューロダイバーシティを一番最初に取り上げたのが

池上英子先生をゲストにお迎えした

2022年1月の配信会になります

そのエピソードでは池上先生と一緒に

鎌倉時代の無縁の話とニューロダイバーシティと

日本文化と脳の多様性の関係性の話をします

中世って言うと大体12世紀から戦国時代の前ぐらいをよく言うんですけれども

あの時代結構面白くてかなりコントロールがまだ緩いわけじゃないですか

自分のことは自分で守らないとどうしようもない時代だったので

あの隙間が多い世界だったんですね

だから重構造の間に隙間というか

それをつなぐような形でフリーエージェントみたいな人たちがたくさんいて

その人たちは無縁の人たちっていう風に

無縁っていうのはその縁がないって

今の現代の日本語では無縁って言うと無縁仏とか言うんで

ほとんどネガティブな言葉ですけれども

実はポジティブな意味があって

これを社会学的にやるときに

そうすると非常に強い絆じゃなくて

弱い絆で動き回っている人たちのこと

旅行する職人、商人、旅の行商人的な人

それから遊女、芸能者の人たち

社会の中を動き回っていって

実際そこから見ると非常に面白い日本社会の伝統が見えてくる

そういう人たちが日本の社会のかなり

分製とか固い中で風穴を開けてたことは事実だと思うし

非常に日本の今の伝統だと思われている

お農だとかお茶だとか仏道

そういったものはほとんどそういった人たちに

もともと中世で作られたわけですよね

農の座山なんていうのもその中の

もともとはそういう土壌から出てきたわけだし

無縁のお茶とか農とかそういうのが

無縁の人たちから出てきていると思うんですけど

社会の変革だとかもっと根本的な構造を変わるときに

無縁のネットワークというのって活躍したことってあるんですか

簡単には言えないと思うんですけれども

まず無縁的なものつまり弱いネットワークで

飛び回る人たちと一応定義するとすると

行い自体は何かを社会を変えようとか

そういうことではないわけですね

うんうんうん

よく社会学で言うと

社会学で言うと

社会学で言うのは

unintended consequences っていう

つまりもともと計画してないインパクトみたいなのが

ものすごくあるわけで

その人たちがいなかったら今のほとんど

言われている日本の伝統芸能伝統文化みたいなものは

今と全く違ってたと思うんですね

でもしかしたらその特に江戸時代の中では

絵を描くっていうのがかなり

差しを入れるっていうのがものすごく面白い文化だったので

もしなかったとしても

あったとしたらば

その漫画なかったかもしれないですね

だからいろんな意味で

変革するために

"

"集団で行動したというエージェントではないんだけれども

飛び回りながら自分のマージナルも

特に何か深い宗教的なものに結びついていくというようなこと

そういう人たちの中にはかなりニューロダイバーシティの人も

実際にはいたと思うんですよね

日本でも海外でも同じだと思うんだけど

宗教的な天才みたいな人

普通の人が見るようなものに惑わさないで

何か本質的なものにコネクティブするような人

宗教的な天才ってものすごくいたと思う

そういう人たちがもしいなかったらって逆に考えると

今の人間の文化文明日本の文化も当然ですけれども

ひどい薄っぺらいものになったと

先月もニューロダイバーシティの特集をして

どっちかというと最新の海外の研究を

フォーカスしてお届けしましたが

こうやって日本文化歴史とともに紐解いていくニューロダイバーシティ

すごいジョイさん興味深いですよね

そうですよね

多分ニューロダイバーシティの話をしだしたのはこの辺で

最近茶道とかいろんな話をしているので

また今日聞いて結び直した方がいいかなっていうのも

思い出しましたので

ちょっとこれをきっかけに

茶道とニューロダイバーシティもちょっと考えてみます

そうですね

勉強すればするほど多く

うかいようなトピックになりますね

そして番組では子育てや教育についても大変人気がありました

ジョイさんの妹さんのミミイトウさんが

ゲストにお越し頂いた回では

こんな話も飛び出しています

やっぱり親はいつも子供から学ぶっていうスタンスじゃないと

多分親がこうしなさいしなさい

1時間や2時間まで

みたいなそういうポジションだと

もう子供が呆れてしまいますよね

親の古い観点からコントロールしてると

世代間のテンションがどんどん高まっていく

やっぱり信頼関係って誰も必要だけども

親子ってすごく必要で

自閉症のうちくんやってるフロアタイムもそうなんだけども

やっぱりその子が何を思っていて

なんで楽しいのか理解して

そして一緒に理解してるっていうことも

共有してそこから拡張していったり

こっちに誘導していったりっていうのはありだけども

分かってないくせにってなっちゃうと

絶対言うこと聞かないよね

で言うこと聞かないふうになると

どんどんどんどん敵対関係になっていって

で反抗になってくると思うんで

そこでさらに1時間だって言うと

もうじゃあいかに親がやがるものを

この1時間でやろうかって必ずなっちゃうので

だからやっぱり昔は親って信頼されてなくても

命令すればいいっていうふうに

思ってたかもしれないけども

やっぱりそれって中長期的には

俺も親に言われてたみたいな

でもそれはさっきのデベロップメントでも

そうだけれどもやっぱりその

コーチみたいな立場に親が絶対なったほうが

特にこんなに技術がいろいろ変化してる中で

本当に分かってないことを

親は平気で言っちゃうので

そうするともう全然ダメだよねと僕は思う

ジョイもやっぱり小さい時すごい不思議な

新しい趣味パソコン通信とか

親が全く知らない世界に興味持ってて

父の親もその辺珍しかったと思う

自分もやっぱりジョイから学ぶ

もうまだ12歳とか13歳の子供なんだけど

えー面白いねで

ジョイもそうだけど

子供は大体親が本当に興味を持って

いろいろゲームなの

ファンダムなのアニメでも何でも

本当に親も好奇心持って会話すると

子供は

すごく嬉しいんですよ

親がゲームは1時間だけみたいで

その内容全然興味持たないと

ネガティブに出るんですけど

そうやって何

これ私の小さい頃のこれみたいとか

会話になると子供たちもすごくもう嬉しいのは

親が子供から積極的に学ぶっていうのは

特にテクノロジーとか

ゲームとか遊びの分野っていうのは

子供から勉強することの方が多いと思いますので

ミミさんおっしゃったように

子供から積極的に時代をアップデートする力っていうのは

親世代に必須かなと思いましたし

この回ではどうジョイさんが構築されたのかみたいな

子供時代の話も聞けて

とても興味深い回でした

はいありがとうございます

うちの妹の方がいろんなものを覚えてたりすることもあるので

なんかいつもこういう話すると僕も

そうなんだっていう感じになるので

そうですよね

そしてこのミミさんの出演会はですね

今年最も聞かれたポッドキャストの回ということで

やはりこのテクノロジーとかニューロダイバーシティだけではなくて

子育てや教育に関するテーマを多く取り上げたっていうのも

この番組の特徴でしたが

ジョイさんは何か思い出ありますか

そうですね

こういう話をポッドキャストとかですることによって

妹とも研究をしようっていう話のきっかけになって

今千葉高大でいろいろ初めて妹と学術的なコラボレーションを始めました

楽しみですぜひそちらもチェックしてみてください

そして最近よく番組でも取り上げているのがお茶ということで

オリエンタルラジオの中田敦彦さんとのお茶に関する対談もかなり話題となりました

それぞれのあり方だと思うんですよ

僕は今レキューが言ったから

いいって言ってるところが一番面白いと思ってて

レキューは価値を規定した人じゃないですか

黒がいいとか国産がいいみたいな

そういう感じで僕はレキューになりたいんですよ

中田が作った茶番が今一番いいぞっていう風にしたいんですよね

ある本ですごい面白い話聞いたのは

秀吉がやっぱり商売うまい

レキューってレキュー持ってるとレキューがテイストメーカーじゃない

そうすると原価こんなに安いもの

レキューがいいって言ったら価値が出るじゃない

そうするといろんな家来にお金を分配しなくても

レキューの夏目を渡せば言うこと聞いてくれるから

もう無から

だからそれこそトークンなんですよ

それ読んでなるほどなと思って

もう自分で価値を作って

なぜかというとテイストメーカーっていうレキューを持ってたから

そうですよね

それになれるんだって思うんですよ

価値を発行すればいいんだって

特にクラシカルなシャドウの世界はね

特にクラシカルなシャドウの世界はね

特にクラシカルなシャドウの世界はね

ずっとレキュー以降の価値メーカーが絶対的な人が

いないのではないだろうかと思っていて

だから詫びたものがすごいいいってなってるじゃないですか

僕もマッキンキンのものを流行らせたいんですよ

秀吉側の

金の茶室とかいじられながらもみんな好きじゃないですか

僕も金の茶室作りたいんです

じゃあレキューの時代をこれで終わりにすると

終わりにする

俺がレキューを終わらせると思って

金を一番いいものにしたくて

もうすでに現代作家さんに金の器を作ってもらって

着物も詫びたものじゃなくて

もう豪奢なものを作って

それで僕そもそもお茶を飲む行為自体ってなんだろうと思った時に

濃い茶を練るじゃないですか

むしろ濃い茶がメインじゃないですか

あれって異常なカフェインの量ですよね

しかも茶会ってお酒も出るじゃないですか

お酒も出るじゃないですか

食事とお酒と会って濃い茶行って薄茶行くじゃないですか

アルコールを摂取した上でカフェインの異常な量を摂取する

あと糖分ね

糖分と

糖、アルコール、カフェインそれを密室でアートを見ながら決めるって

だいぶとアバンギャルドだなと思ったんですよ

それにゴールドで囲まれたら

これはかっこいいぞと思って

DJやってらっしゃるじゃないですか

そういうカルチャーですよね

カルチャーだと思うんですよむしろ

2人の熱量が伝わってくる

まさかのねトークンと利給の相関点が分かるような

大変面白い回でしたけれども

ジョイさん回振り返っていかがでしたか

そうですねこの頃僕も多分中さんも

まだ結構お茶の世界だと初心者なので

初心者のくせにお茶の話をするのっていかがなもんみたいに

怒られそうな感じがして

ちょっと恐れ恐れ

トピックに入っていったんだけども

意外に盛り上がっちゃったので

実はついこの間また中田さんお茶のYouTube作ってるんで

もう黙ってられないようになってきちゃったと思うんだけども

でも結構この中田さんのこの熱さには圧倒されたのと

あとやっぱり僕はどっちかというと

わび茶の方から入ってるので

全く真逆の方向から来てる中田さんのこの雰囲気が

でも結構面白かったので

とても刺激的でした

そうですよね

なんか2人すごい上手い具合交わっていて

すごい聞いていて

熱量も伝わってきて面白かったです

そして先ほどのオリエンタルラジオの中田敦彦さんや

キングコングの西野さんといった

インフルエンサーとの対談を通じて

この番組を知ってくださった方もいらっしゃったようです

番組リスナーのテコトンさんもそのお一人でした

テコトンさんのお便りをご紹介いたします

ジョイさんを知ったきっかけは西野明宏さんと

中田敦彦さんのYouTubeチャンネルでの

対談動画です

そこからジョイさんのYouTubeチャンネルを登録し

"

"Web3という新しいトレンドについて知り

自分でもいろいろなプロジェクトに参加したりと

楽しみながら挑戦しています

これからも貴重な学びを吸収していきたいと思います

はい本当にありがとうございます

そしてこの番組にとってすごく重要な存在がいて

それは奥井さんの話なので

ちょっとそれをフィーチャーしたセグメントに移りたいと思います

皆さんはじめまして奥井奈々と申します

よろしくお願いします

はいよろしくお願いします

ちょっと皆さんびっくりかもしれないですけども

数日前ニュースピックスの生放送に出た時に

初めて奈々さんと会ったんですけども

その時かなり奈々さんといろんな

番組中もそうですしバックステージでもいろんなお話ができて

一緒に実験したいなっていうので番組に誘いました

はいありがとうございますご紹介いただいて

私もすごくジョイさんのこのホットキャストを聞いていたので

ファンですみたいなことを突然お伝えしたら

今日のゲストにお誘いいただいて

今日出ています

よろしくお願いします

私も音楽が大好きでバンドミュージックが好きで

メロディーコアとかすっごいパンクとか好きですよね

グリーンゼイとか

私もDJじゃなくてバンドやってて

社会人になっても下北沢のクラブステージで

すごい趣味でやってたんですけど

人がどんな照明でどんな動線で

曲をかけてどんなMCをお話をすると盛り上がるかみたいな

また来てくれるかみたいな考えてたんで

すごいUXみたいなユーザーエクスペリエンスを

そこで学んだなと思って

それを今の番組作りにも活かされてますね

それは僕も同じ

僕のDJやったとこって

僕とバーテンダーとマネージャーが電話でつながってて

離れてるんだけども

そうするとじゃあ今みんな踊ってる奴らを

もうそろそろお酒飲ませようって言って

ダンスからちょっとゆっくりにしたり

あとスキンヘッドたちも帰らせようよって言うと

彼らが嫌いな曲をかけるし

全部DJとバーテンダーとで

売り上げのコントロールできちゃうんだよね

やっぱり知らない曲をかけられる瞬間と

やっぱりここは知ってる曲かけなきゃいけない瞬間とか

その辺も全部見極めてやって

だからこのポッドキャストも同じなんだけども

何人聞いても分からないことばっかりだと来ない

でも一部分かんないことがあって

それが

数週間後あれだっていうのって重要じゃない

それって音楽と同じで

好きな曲の合間に聞いたことない曲があって

でもここのDJがかけてる曲って

必ず後で流行る曲だから一生懸命好きになろうっていうのが

結構DJのファンたちはそれなんだよね

それとポッドキャストに似てて

なんかいろんなNFTだななんじゃらって言って

なんなこの話

でもこの間も伊藤さんが言ったことが

本当重要になったからこれ聞いとかなきゃなみたいな

関係っていうのはすごく重要で

すごく似てるんだよねDJもバンドも同じだよね

確かに

ニューヨークが生徒や先生に対して

チャットGPTの使用禁止したっていう

法令出したんですけど

このチャットGPTを使って書いたレポートがバレた時に

先生に言う言い訳を考えてくださいとかってできますか

じゃあGPTを使ってるのが捕まった学生が

お詫びの手紙を先生に書かなきゃいけないんだけれども

この手紙の案を書け

敬愛なる先生方

私は本当にお詫び申し上げます

私が行った行動は誤りであり

学校の規則を破ったことを認識しています

私は責任を取り

その行動に対する罰則を受け入れます

このような行動は許されないことを知っていましたが

急いでいたためにそれをしてしまいました

私はその行動に対する罰則を受け入れます

このような行動をすることに対してお詫び申し上げます

ケイル

でもすごいですね

全然これコピーしてちょっとジャッと書いて送れば

また同じことを繰り返しそうですから

全然反省してない

ちゃんとわかる

反省文とか本当に私やだったんですよ

高校とか大学の日に

これをコピーしたらいいですね

この反省文をラブレターのように書いてくださいって

このような反省文をラブレターのように書くことは適切ではないと考えられます

学校からの通知、説明、謝罪文には

特定のフォーマットや言葉遣いが求められており

それに沿った形で適切な説明や謝罪が行われるべきです

なお、疑問や嘘をついた行動に対しては

謝罪だけでは解決しないことが多いですので

反省し学びをすることが大事です

わお

ちょっと私事ではございますが

3級に入ります

ちょっと1ヶ月間実験的に出させていただきましたけれども

ぜひ続けたいと思っているので

ちょっと早く頑張って回復をして戻ってこれたらと思います

ありがとうございます

はい、ありがとうございます

はい、奥井さんは3級で

7月の最後の頃からいなくなって

で、今度もお会いしましょう

ベイビー持って戻ってきましたけれども

少しお話してくれますか

7月14日に女の子を産みまして

4ヶ月ちょっとお休みいただいて

ポッドキャストにカムバックしてきたんですけど

さっきも昼に赤ちゃんを預けてきて

もうてんやわんやして

1日がすごいスピーディーだけど

まだ1時間みたいな感じで

なんかすごい変な時間軸で

なんか動いてるなっていう感じです

僕もやっぱり

子供が

子供が5歳になるんだけども

やっぱりいろいろ想像してたけど

全然想像と違うぐらい大変だったのを覚えてるので

全然違いますね

やっぱり本当におっしゃった通り

印象と違うので

計画通りに進まなかったり

そんなことばっかりで

学生が社会に出た時のようなギャップを今感じてます

はい、ありがとうございます

なんかさっきの最後の

この3級の話が

新しいで例えると

このポッドキャストと

この奥井さんの子供が生まれて

立派になるっていうのって

なんかちょっとメタファーな感じがして

僕も本当になんかコツコツ一人でやってて

で、奥井さんの番組に出て

奥井さんと会って

で、結構その当時

やっぱりなんか分かりづらいだとか

なんかちょっとエネルギーがちょっと違ったところに

奥井さんが入ってもらって

で、なんか新しい今のポッドキャストに

生まれ変わったような気がして

本当にあとは

リスナーたちの目線と

この奥井さんの

エネルギーが入ることによって

なんかホールになったような感じがするので

今のポッドキャストは

奥井さんのおかげだと思いますので

本当にありがとうございました

いやいやありがとうございます

そんなメッセージいただいて

いや私もやっぱり自分のライフステージと

変化がこの番組と

重なる部分があって

生んだ後にこういった教育とか

子育てとかメンタルヘルスみたいなことが

多かったので

私自身もすごく学びになりましたし

あとは

お便りの皆さんのインサイトからも

学ぶことがすごく多かったですし

何よりジョイさんの

こういった変革にかける

エネルギーというのがすごくて

毎回感化されておりました

ありがとうございました

はい、ということで

名残惜しいんですけれども

番組はこれで終了となりますが

ジョイさん今後はどうするんでしょうか

そうですね

引き続きいろんな実験は

YouTubeとかでいろいろちょこちょこ実験をして

ソーシャルメディアは続けるときに

続けるつもりで

次っていうと何を次やるのか

全く決めてなくて

今どっちかっていうと

日常的な細かい話に追われちゃってるので

できる限りアウトプットは

続けようと思いますけれども

ポッドキャストはちょっと一旦休憩して

どうするかまたゆっくり考えます

はい、もしかしたら

また再開するかもみたいな

期待はリスナーさんに

抱いても大丈夫ですか

あと奥井さんと今後また他の

なんか組み方もいろいろあると

思いますので何かは出てくると思いますので

ソーシャルメディアとか

YouTubeでトラッキングしてください

はい、じゃあぜひ皆さん

SNS、ジョイさんのSNSをチェック

ぜひぜひしてアップデートしていてください

はい、奥井さんもソーシャルメディア

フォローしてもらってもいいの

あー全然大丈夫ですけど私はもう

Xほとんどやってなくて

リツイートだけで

フェイスブックかな一番

インスタはもう

インスタのストーリーズに

よくくだらないことや

自分の仕事をのけてるので

7奥井で調べていただければ

載ってますのでぜひ

はい、ありがとうございます

では最後の

おさらいクイズのコーナーですが

ジョイさんから問題をお願いします

はい、この番組の最初の

エピソードはいつ配信しましたか

はい、正解が

分かった方は専用ページにて

西暦月日の

順番で入力をお願いします

半角英数字でスペースなしでお願いします

はい、それで

この番組は終わりに

したいと思います

ずっと聞いてくれた皆さんに

本当にありがとうございます

それとスタッフの皆さんと

奥井さんもずっとついてきてくれて

ありがとうございます

またどこかでお会いしましょう

ありがとうございます

ありがとうございました

またどこかでお会いしましょう

さよなら

さよなら

ご視聴ありがとうございました

"

"する一般的な情報に過ぎずこれ らへの投資の加入を目的とした

ものではありませんまた特定の トークンなどの推奨を目的とする

ものでもありませんクリプトの 投資と売買はとてもリスクが高い

ものです自分もやりたいと思ったら プロのアドバイスをもらってから

参加してくださいまた最終的な 投資決定は皆さんご自身の判断

でなさるようにお願いします デジタルガレージは危険な海に

最初に飛び込むファーストペンギン スピリットを創業以来大事にし続けて

いますこれから来るweb3オープン ソース時代を見据えたテクノロジー

で新たなビジネスを生み出す仲間 を募集しています番組詳細欄にある

リンクよりぜひご覧ください

ぜひ一緒にペンギンに参加して ください

ニューコンテックスデザイナー デジタルガレージ

"